

北海道社会福祉士会 スーパーバイザー プロフィール

| | |
|--|-------------------|
| ふりがな 氏名 | まるやま たろう 丸山 太郎 |
| 所属支部 | オホーツク地区支部 |
| <input type="checkbox"/> 第1号 認定上級社会福祉士 <input type="checkbox"/> 第2号 認定社会福祉士の更新者 <input type="checkbox"/> 第3号 認定上級社会福祉士に準じる者 <input checked="" type="checkbox"/> 第4号(1) 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 第4号(2) 施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者 <input type="checkbox"/> 第4号(3) 教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者 | |

【職務等経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

平成10年4月 老人保健施設えんれい荘 勤務

平成17年4月 小清水町役場 小清水町指定居宅介護支援事業所・介護保険係 勤務

令和2年4月 小清水町役場 地域包括支援センター 勤務

【職能団体等における活動経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

平成19年6月～平成21年3月 北海道社会福祉士会地域包括支援センター研修委員会 委員

北海道社会福祉士会オホーツク地区支部 幹事（平成19年度～平成22年度）

斜里地域ケアマネージャー連絡協議会 事務局（令和2年～現在）

【最終学歴】

北海道教育大学教育学部釧路校 総合科学課程地域文化コース卒業

【資格・特技等】

中学社会第1種免許、高校地理歴史第1種免許、精神保健福祉士、主任介護支援専門員、認定社会福祉士（高齢分野）

【ソーシャルワーク実践において大切にしていること】

誠意と謙虚を持って、対象者支援・地域支援に努めていきたい。

【スーパービジョンの経験】 ※直近の経験から記載してください。

平成28年11月～平成29年6月 権利擁護、成年後見制度の事例を通して実践歴あり。

【スーパーバイザーへの一言】

未来の地域づくり、社会福祉の発展のためにも、一緒に学び会えるといいですね

【条件】

① 活動地域について

同支部内 ・ 同支部以外 ・ その他 ()

② 受け入れ可能人数について

_____ 1 _____ 名 可能

③ その他 (セッション可能曜日、時間帯、パイザーへの連絡方法などの条件について、出来るだけ詳しく記載ください)

- ・ 遠方の場合：土曜日か日曜日、もしくは、祝日の対応が望ましい。
- ・ 近隣の場合：上記に加えて平日の夜も対応可能な場合がある。
- ・ 連絡方法：①メール、②個人携帯 (LINE・電話・ショートメッセージなど)、③職場
(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当面の間はZoom等を利用したスーパービジョンの実施を希望します。オンラインツールの活用にあたっては、遠方・近隣問わない日程・時間帯が)